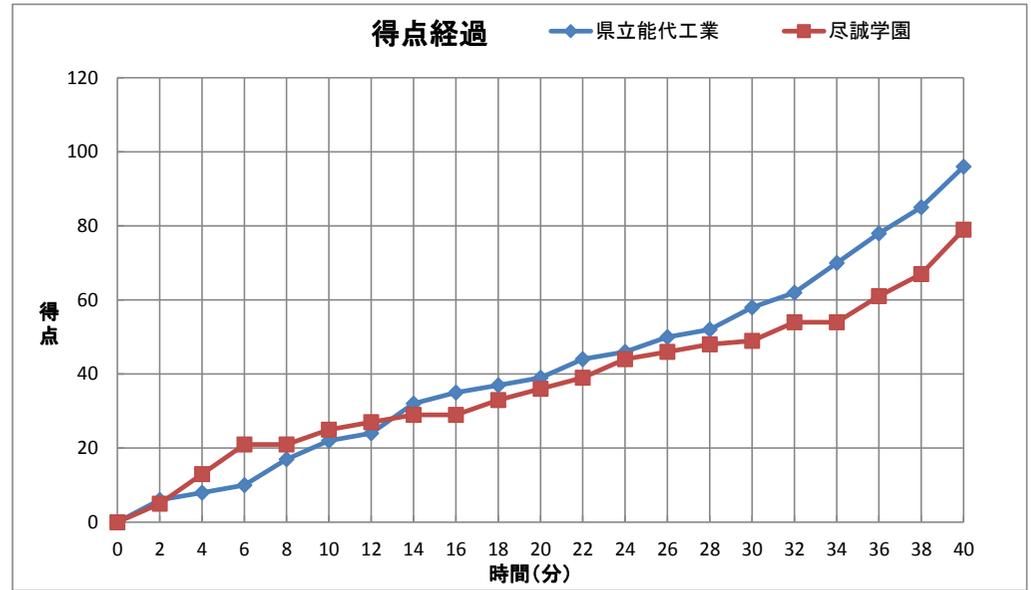




平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

男子		平成27年7月31日		11:40 開始									
3回戦		ハンナリーズアリーナ		B									
◎ 県立能代工業 (秋田県)		96		79 尽誠学園 (香川県)									
		(22 1st 25) (17 2nd 11) (19 3rd 13) (38 4th 30)											
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	盛實 海翔	15	1	5	2	0	4	出口 琢也	2	0	1	0	5
* 5	中村 碧杜	12	0	5	2	2	* 5	小谷 健太	35	7	7	0	2
* 6	斉藤 大輔	21	0	7	7	1	6	松尾 季風	7	0	3	1	2
* 7	小室 望海	27	2	8	5	2	* 7	葛原 海都	2	0	1	0	4
* 8	大高 祐哉	7	1	2	0	1	* 8	リンガー ライン雅輝	10	0	5	0	2
9	高畑 陸	10	0	5	0	4	9	濱田 貴流馬	0	0	0	0	0
10	金久保 翔	0	0	0	0	0	10	松本 雅樹	0	0	0	0	0
11	柴田 一真	-	-	-	-	-	* 11	川口 廉人	15	4	1	1	0
12	富樫 優汰	-	-	-	-	-	* 12	古谷 太一	0	0	0	0	2
13	植村 太一	4	1	0	1	0	13	前山 英之	8	2	1	0	0
14	山田 終人	-	-	-	-	-	14	大竹 一雅	-	-	-	-	-
15	児玉 海渡	-	-	-	-	-	15	高岡 圭汰朗	0	0	0	0	0
コーチ	柴田 直宏					0	コーチ	色摩 拓也					0
Aコーチ	杉沢 政						Aコーチ	滝井 慎					
合計		96	5	32	17	10	合計		79	13	19	2	17
主審: 安西 郷史													
副審: 伊藤 亮介													



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	5:04	18:27	:	:	:	:	:	:	:
TeamB	14:25	19:36	33:12	33:48	36:10	:	:	:	:

〔 戦 評 〕

インターハイ3回戦。秋田県代表能代工業と香川県代表尽誠学園の一戦である。

第1P、お互いオールコートマンツーマンで試合開始。能代工業は長身の#5のシュートで口火をきる。対する尽誠学園は#5の3連続3Pや、#8のアグレッシブなリバウンドからの得点により、一気に流れを引き寄せた。たまたま、能代工業はタイムアウトを要求。タイムアウトの直後、尽誠学園の#5のドライブインが決まり、流れを切ることができないかと思いきや能代工業#8の3Pから流れは能代工業に。第1Pを22対25と尽誠学園リードで終える。

第2P、能代工業は、第1P終盤からおこなっている2-2-1ゾーンプレスからの2-3ゾーンを引き続きおこなう。この能代工業のディフェンスを攻め崩すことができず、尽誠学園の得点が止まる。この間に#7の3Pなどで能代工業が逆転に成功する。このままでは終われない尽誠学園も#11の2本の3Pなどで食らいつく。終了間際、能代工業の必死のディフェンスから得たチャンスを#7が得点し、39対36と能代工業がリードして終える。

第3P、尽誠学園#11の3Pで、すかさず同点にする。能代工業も#4が3Pを入れ、ここから一進一退の攻防となる。残り2分、#4が2連続で得点する。さらに第2P同様、終了間際、能代工業#7が得点し、能代工業が58対49とリードして終える。

第4P、開始直後尽誠学園#8の得点と#5の3Pで、追い上げムードをつくる。ここで能代工業がゾーンプレスを厳しくする。これに尽誠学園は、ミスが続けて出てしまう。ここでたまたまタイムアウトを要求。しかし、能代工業は流れを渡さない。尽誠学園も意地をみせ、#5と#13の4連続3Pを決めるも力及ばず、能代工業が96対79で準々決勝へ駒を進めた。

戦評: 戸井田 明 記録: 京都すばる高校